



寺町・空町地区 町並調査プロジェクト

私たちの素晴らしい町並みを次世代に残すために



江名子川沿いの町並み



東山白山神社例祭時の若達町の町並み



安川通りやえび坂を上り詰めると空町と呼ばれる地域があります。さらに東に向かうと山裾には神社仏閣が軒を連ね、東山寺院群や寺町と呼ばれる地域があります。これらの地域は400年以上前、藩主金森氏が城下町をつくる時に、高台に武士を住まわせ、その東側にお寺を集めたのが始まりと言われています。お寺や神社には文化財が数多くあり、春は桜、秋は紅葉のスポットとしても人気で、ロケなども行われる風光明媚な地区です。

寺町・空町地区とは



三町

「変える」ことは簡単だが、「守る」ことは難しい
東山景観保存会会長
善応寺 住職 中井 光博さん

この地区は、金森家に関係する様々な寺院があり、四季折々の景観を楽しめます。その中でも、たくさん古くからの寺院が横並びに現存するのは、全国的にも珍しいです。このような環境が残るのも、歴史や伝統を大切にすることが残るからこそのことです。保存会では、この景観を守るために、町並み保存の勉強会や、火災予防のための消火器の設置、樹木の肥料の配布などを実施しています。世の中の流れに合わせて景観を「変える」ことは簡単ですが、その流れに乘らずに「守る」ことは難しいことです。私たちは、これからも景観保存活動を続け、次世代に繋げていきたいです。



善応寺

